

北青会 55th

HOKUSEIKAI since 1961

vol. 221

今期テーマ

熱意

誰かのためにできる事

一般社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157
FAX(093)863-0404
E-mail : mail@hokuseikai.com
URL : http://www.hokuseikai.com



会長挨拶

第55期会長 福島 寛 (55期)

本年4月より当会第55期会長を務めさせていただきまます福島寛と申します。

平素は当会の活動にご支援、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

入会して16年、皆様方に支えられ最終期に会長を務めさせて頂けることは感じえたことのない喜びであると同時に当会54年の歴史を考えますと心が震えるほどの重責を感じております。

当会は昭和36年7月、敬愛なる先輩方の熱い想いのもと誕生いたしました。以来54年の永きにわたる当会が活動してこられましたのは行政の皆様、関係諸団体の皆様、そして敬愛なるOBの先輩諸兄のお蔭と心より感謝いたしております。本年も当会の活動方針であります、リーダーシップ、パイオニアシップを胸に青年経営者として社会貢献活動、地域の活性化を目指し活動して参る所存です。

さて、私は55期テーマを「熱意」

と致しました。当会の活動を通じて社会貢献活動、地域貢献活動にひと時も「熱意」を欠かすことなく活動いたしますのはもちろんですが、その前に一人の若手経営者として自社の社業に熱意を傾けることが重要だと考えております。会員企業一社一社が繁栄すれば、そのことがわが街北九州、ひいては日本が活気づいていくのではないかと考えております。もう一つ若手経営者として大切にしたい言葉があります。その言葉は「謙虚」です。青年経営者らしく謙虚であり決しておごることなく日々の活動に邁進して参りますことをお誓い申し上げます。

は新しいことに挑戦致します。11月に小倉地区におきまして「北九州グレートサンタラン」を開催したいと考えております。この記念事業のテーマを「誰かのためにできる事」とし、当会の活動方針であります社会貢献活動のより一層の充実を図って参りたいと考えております。また、この記念事業を通じ、当会が16年間行っており「ヤングサンタ」事業を拡充し一人でも多くのお子様達に多くの夢と笑顔をお届けしたいと考えております。

今期当会は55周年を迎えます。過去3年黒崎地区において黒フェスを開催させていただきました。皆様方のご支援の下大盛況に終えることができ黒崎地区のにぎわいづくりのお役に立てたのではないかと思います。この3年間間の経験を踏まえ、55周年記念事業

今期当会は49名スタートとなります。決して大きな組織ではありませんが、理事幹部を中心に会員一人ひとりが強烈な信頼関係を築き、どんな困難に当らうとも「不撓不屈」の精神でひと時も「熱意」を欠かさず活動して参る所存でございます。本年も皆様方のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

新理事・幹部挨拶



副会長
牧 裕高
(55期)

55期副会長を仰せつかります牧裕高でございます。

本年は北九州青年経営者会議創立55年の節目にあたります。開催いたします55周年記念事業はこれまで当会の活動をご支援下さいました地域の皆様への感謝と、期待される青年経営者である立場であることを自覚して準備を進めてまいります。そのためには当会創立趣旨であるリーダーシップとパイオニアシップの養成を所属会員が実感しつつ、我が町北九州が多くの分野における世界のトップランナーであることを内外にPRできるような事業に向けて挑戦いたします。

副会長としては、所属会員が活動を通して身につけた経験を10年先の本業に繋げられるような長期的なビジョンを描けるよう、かつ入会して良かったと実感できるように会員間のつなぎ役に徹したく存じます。

より良い地域のリーダーをめざす会を目指して参りますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。



副会長
宇佐美 信
(55期)

55期副会長を務めさせていただきました宇佐美です。よろしく願いいたします。昨期は社会貢献委員長を担わせていただきました。右も左もわからぬまま、一つずつ必死にこなすことで一杯でしたが何とか大きなトラブルもなく最後まで務めあげることができました。色々と助言してくださった諸先輩方、協力してくれた会員のおかげです。どうもありがとうございました。

今期は社会貢献委員会を担当いたします。昨年の経験を生かして全力で一年間を走り抜けようと思えます。また、今期は北青会55周年の年でもありません。11月に小倉にて開催の準備を進めております。新しいことに挑戦し直面する困難を仲間たちと共に乗り越え、楽しめるように全力で努力して参りますので皆さまご期待ください。色々とご迷惑をお掛けすることもあるかと思えますがOBの諸先輩方、関係諸団体の皆さま、一年間ご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。



副会長
磯部 孝重
(56期)

この度、第55期副会長を務めさせていただきます。磯部孝重と申します。

昨年は専務理事として様々な会の活動に携わらせて頂き、多くの方々との接する機会をも増え、一年を通じて大変勉強させていただきました。今更ながら当会の本当の良さが身に染み込ました。今更にありがとうございました。ご指導いただいた諸先輩方、関係諸団体の皆様、現役会員の皆さんには本当に感謝致しております。ありがとうございました。

さて、本年は副会長として北青会活動に携わっていくのですが、私の担当は北青会55周年記念事業となりました。北青会の節目である55周年記念事業では『誰かのためにできる事』をテーマに掲げ、福島会長をはじめ、現役会員皆さんと委員会の枠を超えたイベントを考えております。新しい試みも考えておりますが、失敗を恐れずに、どんどん「行動」を起こし、「当たって砕ける」の精神で邁進して参ります。もちろん、当会の継続事業も引き続き精一杯取り組み、現役会員全員が一丸となって会の活動に参加できるように、副会長として出来ることは出来る限り尽力して参ります。

本年も諸先輩方並びに関係諸団体の皆様の、温かいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



専務理事
堀口 博史
(57期)

専務理事を務めさせていただきまします。堀口博史です。

皆様より期待される理事ということでも諸先輩方には多くのことを学ばせていただきまして、いろいろな意味で自分自身成長していると感じておりますし、まだまだ勉強不足だとも感じております。

自分が北青会のために何が出来るかをいつも考え、また自分が先輩方に学んだことを 後輩に引き継いでいこうと考えっております。

本年は北青会は 創立55周年を記念して55周年記念事業を行います。専務理事として会員みんながスムーズに、また楽しく北青会活動を行えるように努力していきます。福島新会長のもと会を一致団結させ、北青会のすべての事業が滞りなく運営されるよう、また今期のテーマ、「熱意」を胸に熱く北青会活動に邁進する所存でございます。

まだ未熟者でございますので皆様には何かとご迷惑をおかけすることがあると思いますが、何卒、ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。



専務理事
丹生谷 雅俊
(58期)

この度、専務理事を務めさせていただきます。58期丹生谷雅俊と申します。

私が北青会に入会したのは、わずか5年前でございます。入会してまだ日も浅く、浅学非才の私がこの大役を務められるのか不安ではございますが、当会での様々な経験や諸先輩方並びに会員の皆様のご指導のもと、精一杯務めてまいります。皆様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

前期は地域交流委員会にて副委員長を務めさせていただきました。起業祭などを企画・運営する中で、関係諸団体との連携の難しさや大切さ、地域の方々との触れ合う喜びや大切さを学ばせていただきました。この会に入会しなければ到底知ることの出来なかつた多くの事を勉強させていただきました。

本年は専務理事として北青会活動に携わっていく中で、関係諸団体の方々や行政の方々、OBの皆様方と接する機会も増えることと思ひますが、北青会の名に恥じぬよう、この度の経験が一生の宝となるよう全力を傾注いたす所存でございます。この1年間どうぞご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



55周年記念事業
実行委員長
池田 真次
(55期)

北青会に入会したのが平成18年の46期でしたので、55期の私が来年の3月に卒業すると、およそ10年の在籍期間となります。その間、副委員長を3度、専務理事を1度務めさせて頂きましたが、今回は委員長、それも55周年記念事業の実行委員長という大役を仰せつかることになりました。

「55周年記念事業は何をするの？」と、先輩方からたくさんのお声を頂きました。その度にはっきりとした答えができずにおりましたが、それは期待の表れなのだと感じておりました。その期待に応えられるよう、私なりに精一杯務めて参ります。

今期、55周年記念事業は『北九州グレートサンタラン』を計画しています。このイベントは、サンタクローズの衣装を着て楽しく走って、参加費の一部で病氣と闘う子ども達へクリスマスプレゼントを贈るというチャリティーイベントです。

北青会は、これまで十六回の『ヤングサンタ』という事業を行ってきました。親と暮らせない子や難病と闘う子、また一般家庭の子ども達にプレゼントを送るというものです。今年、『北九州グレートサンタラン』を通じて、もっと素敵な、より多くのプレゼントを子どもたちに届けたいと考えています。

サンタランというのはサンタの衣装を着て走るだけではなく、その他にも楽しめるイベントを山盛りにして多くの参加者を募りたいと考えていますが、詳細については決定次第お知らせして参りますのでご期待下さい。

今期福島会長の掲げたテーマのひとつに「誰かのためにできる事」があります。私たちは55周年記念事業を通じ社会および地域に寄与するとともに、北青会55周年のアピールと認知度向上、ひいては北九州市の発展、そして何より私たち自身のためにも、楽しみながら取り組んでいけたらと考えております。

まだ若く経験も浅い我々で至らぬ所もあるかと思ひますが、ご支援ご協力の程、よろしくお願ひ致します。



事務局長
中川 徹
(57期)

今期、事務局長を務めさせていただきます、57期中川徹と申します。

55期福島会長からこの大役を仰せつかり、光栄に思うとともにその責務に身の引き締まる思いです。

事務局は、会の一般的事務全般及び事務局の管理、運営を担当しております。予算資料、総会資料、月報、役員会の議事録など、会の運営に不可欠な文書の作成及び管理を主要業務とし、あわせて日常的に事務局の衛生・備品管理や外部との窓口業務を行うことにより、会員の円滑な事業活動を支えています。担当理事でもあります堀口専務のもと、下村事務局次長と共に一年間頑張りたいと思います。

さて、今期は当会創立55周年にあたり「誰かのためにできる事」をテーマに多くの記念事業を計画しており、例年以上に会員同士・OBの先輩の方々、行政・関係諸団体をはじめとする地域の皆様との繋がりが大切であると考えます。

記念事業を通じて地域に寄与するとともに、当会創立55周年のアピールと認知度向上、ひいては「我がふるさと北九州」の発展に貢献できるよう今期テーマ「熱意」をもって邁進していきたいと思えます。まだまだ未熟者ではございますが、何とぞ皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



社会貢献委員長
藤田 拓之
(59期)

この度55期社会貢献委員会の委員長を務めさせていただきます59期の藤田拓之と申します。

北青会の節目である大切な期に委員長を務めさせていただきます事は、大変光栄であると同時に身の引き締まる思いです。

社会貢献委員会は一年を通じて様々な事業がありますが、今期は特にヤングサンタに力を入れたいと考えております。先輩方から引き継いだ素晴らしい事業をより多くの人や地域に広めていけるよう努力してまいります。

通常の事業だけではなく「誰かのためにできる事」を常に意識し考え行動し、北青会でしかできない新しい社会貢献活動の形を見つける事ができる期にしたいと思えます。

55周年記念事業では若手の代表として会員を引張っていただけるように頑張りたいと思えます。年齢も中堅になってきましたので理事や先輩方と若手会員の橋渡し役になり、どんどんコミュニケーションをとって事業が円滑に進むようにし、会員一人一人にとって55周年記念事業が、北青会のいい思い出となるように先頭に立って頑張ります。

最後になりましたが今期一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



例会運営委員長
永友 稔
(57期)

4月より55期例会運営委員会の委員長を務めさせていただきますことになりました、57期の永友稔と申します。

例会運営委員会は、7年振り2度目となりますが入会二年目の一般会員だった前回とは全く違う立場となり、不安と自信が入り混じり何とも複雑な心境であります。

例会は北青会の基幹事業と位置付けられ、会員の知識や教養の向上、会員同士の情報交換の場となることはもちろんのこと、昨年同様一般の方々にも参加していただける有意義なものにしたいと思っております。また、7月には『北青会55周年記念例会』、来年1月には『北青会55周年記念式典』も担当させていただきますことになっておりますので、早速準備を始めたところでありますので、どうぞご期待下さい。

最後になりますが今期一年、福島会長をはじめ、担当理事の堀口専務とも密な連携をとり、委員会一丸となり例会の企画・運営に全身全霊をささげ、55期のテーマである『熱意』をもって取り組みたいと思っておりますので、皆様ご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



地域交流委員長
松崎 惠龍
(56期)

この度、55期地域交流委員会の委員長を務めさせて頂く事となりました、松崎惠龍です。初めての委員長という大役に身の引き締まる思いです。

さて、当委員会が主管運営を行います、まつり起業祭における「起業祭おどり」につきましては、今年で実に15回目を迎えます。今期におきましても、まつり起業祭実行委員会の皆様方と連携をはかり、今までの実績で得たノウハウを活かしながら、会員と力を合わせて起業祭おどりのステージを盛り上げていけるよう務めます。

また、清掃活動を通じて地域の皆様や関係団体の皆様との交流も例年同様取り組んで参ります。

会歴が2年弱と浅く、不勉強な点多々ございますが、精一杯務めて参りたいと存じますので、ご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



広報メディア委員長
杉本 雄一
(55期)

私は北青会に入会して10年が経ち、今期が最終期になります。

今期行われる北青会の55周年記念事業の広告塔として、会の認知度を上げるべく頑張ります。

周年記念事業の新しい試みとして、今年の冬に北九州が楽しく、明るく、そして笑えるイベントを小倉の街で行う予定です。これまで会の様々な事業で培った経験、人との繋がりを活かし、チャレンジする気持ちを忘れず、熱意を持って取り組んで行きたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願い致します。

新年例会



54期例会運営委員長
池平 陽兵
(62期)

平成27年1月14日(水)
八幡ロイヤルホテルにて新年例会を行いました。

式典では来期の役員紹介、福島次期会長より55期のテーマ発表をさせて頂きました。55期では、「熱意」〜誰かのためにでき

ること」をテーマとし、特に55周年記念事業や毎年12月に行われるヤングサンタ等に力を入れ、北青会のことをより知っていただくために、行政関係諸団体・ボランティアの方々との連携を深めることを決意し、更に北九州の発展、北青会の躍進を目指したいとの決意表明がありました。

続いて、来賓の方より激励のお言葉を頂き和やかな雰囲気で終始過ぎすことができました。

新年のご多忙の折、行政、関係諸団体の皆様、OB会の皆様にも多数のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。



2月例会



54期例会運営委員長
藤田 拓之
(59期)

平成27年2月10日に八幡西生涯学習センターにて2月度例会を行いました。

2月の例会はご卒業を控えた54期の皆様の卒業卓話です。今期は5名の先輩方がご卒業されます。北青会での様々な思い出をお話してくださいました。お話しされている表情はさみしさとほっと一安心されたような顔に見えました。54期の皆様の同期の仲の良さや仲間の大切さを感じる事ができました。当日は新入会員や、オブザーバーもおみえでしたが、どんな北青会のPRより生の声が伝わるいい機会だと思えます。その後懇親会でも例会中には聞けない続きのお話などで盛り上がりました。

最後になりましたが54期の皆様！お疲れ様でした。色々な思い出をありがとうございました。OBになっても変わらぬご支援をお願いいたします。

卒業例会



54期例会運営委員長
宮本 英将
(59期)

平成27年3月13日(金) 千草ホテルにて54期の卒業例会が行われました。

まずは、年間例会出席皆勤賞の受賞者として、永友事務局長、藤田委員長、小田会員へ恒例のユニークな賞品の授与式が行われました。その後、卒業される54期の先輩方の一人ひとりの最後の挨拶では会場の雰囲気引き締まり、北青会への熱い思いや感謝の言葉が溢れ、感慨深い一幕がありました。固い空気のまま進行するかと思ったのもつかの間、54期の皆さんがアニメのキャラクターや園児の姿にコスプレで再登場し、会場爆笑のなか大宴会となりました。一部、記憶をなくされるほど楽しくお酒を召し上がられたことでした。

今回ご卒業された54期の皆様とは、私自身初めて1年間北青会活動を通じて関わらせて頂き、様々な思い出を共有させて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりましたが、例年の水曜日ではなく週末金曜日と年度末のご多忙



の時期にも関わらず、多数の方々にご出席いただき本当にありがとうございました。

オリエンテーション



54期常務理事
堀口 博史
(57期)

平成27年2月24日に今年入会した大庭会員の経営される凜家にて新入会員オリエンテーションを行いました。

開催の趣旨は直前1年間に新たに入会した会員が北青会活動の内容を深く理解してもらうため、過去の実績を当時ご活躍されたOBの先輩より直接お聞きする情報交流の場として毎年行っています。今年も白石OB会長を始め多くのOBの方々に参加していただき当時の懐かしい出来事や現役会員にむけて激励のお言葉をいただき例年同様に活気に満ちたオリエンテーションとなりました。

今年のオリエンテーションを振り返りますと上野会長が掲げられた今期のテーマ「結ぶ」に相応しい内容になったのではないかと思います。新入会員はこのオリエンテーションを機に北青会活動により積極的に参加してもらいたいと思います。



クリーンアップ大作戦



事である、「クリーンアップ大作戦」を行いました。

今回は、高田工業所様と合同で行いました。参加人数は、会員28名、高田工業所様8名、子供10名の計46名で、屋敷・築地地区を中心に2チームに分かれて行い両チーム合わせて23袋ものゴミを回収することが出来ました。この大量のゴミを見ると達成感が湧いてくる一方で、ゴミが出ない街づくりゴミをポイ捨てしない意識づくりをしていかなければならないと痛感させられます。

ご協力いただきました高田工業所の皆様、並びに会員と家族の皆様、本当にありがとうございました。



54期地域交流副委員長
丹生谷 雅俊 (58期)

去る3月15日の日曜日に、今期3回目、そして54期の先輩方と行う最後の行事



献血



54期社会貢献委員長
宇佐美 信 (55期)

3月2日から6日までの5日間、黒崎クローバーにて今期3度目の献血活動を開催いたしました。黒崎クローバーに移転してから最初の活動でしたので不慣れなことが多く課題を感じました。月初の忙しい時期でしたが協力していただいた会員、OBの皆さま、本当にありがとうございました。献血は簡単に出来る社会貢献活動だと思います。献血の必要がある方は皆さんの善意を待っています。北青会として今後も献血活動を継続したいと改めて感じました。献血ウィークに体調

不良の場合は他の日に参加するなど積極的に参加しましょう。



取切ゴルフ会



重光 浩臣 (59期)

3月10日（火）に54期取り切りゴルフ会を、また、54期ゴルフ会を最後に白石OBがゴルフ会会長をご退任されました。大変お世話になりました。今期より中島OBを会長にお迎えしてゴルフ会をスタートいたしますので、たくさんのご参加お待ちしております。



味取会



丹生谷 雅俊 (58期)

味取会幹事の丹生谷と申します。味取会とは、OBの先輩方と現役員とで美味しい料理とお酒に酔いしれながら情報交換や会話を楽しむ会でございます。毎月20日の19:00より開催致しております。1月には大庭会員の「凜家」で創作料理に目を奪われ、2月には「喰らっと」にて和洋を問わない料理に舌鼓を打ち、3月には塚本会員の「花鳥風月」で美味しい洋風鍋に、思わず息を飲むようなジャグリングを間近で堪能致しました。和気藹々とした味取会では、随時入会者を募集致しております。どんな会なのか知りたという方、オブザーバーも大歓迎ですので、興味のおられる方は是非幹事の丹生谷までご連絡下さい。お待ちしております。



さらば北青会



上野 将之
(54期)

49期の卒業例会で入会してから丸5年。最終年は会長まで経験し本当に充実した、また激動のそしてあつと言う間の5年間でした。入会してから今日に至るまで、関係諸団体の皆様、OBの先輩方、そして会員の皆様には本当にお世話になりました。感謝申し上げます。入会した頃は誰も知り合いがおらず事業に参加するだけの会員で、何事もなく卒業できればと考えていた自分に、半年後、理事候補者になるという転換期が訪れました。これを境に北青会との関わりは一気に変わりました。それ以後は自分が北青会の為にできることは何かと常に考え、全ての事業に積極的に参加するようになり、最終年は会員の力を集約しどう力を発揮するかと北青会の魅力をどう会の内外に伝えるかを考えながら活動しました。楽しいことばかりではなく辛いこともありましたが、今振り返ってみるとそれらの経験がすべて自分の成長につながったと感じています。

北青会では様々な考えを持った沢山の方とお会いし真剣に語り合うことができ、また一人ではできないことを仲間たちと意見を交わしながら一緒に協力して事業を作り上げることに携わることがあります。これらにより今後の人生を歩む上での人脈がさまざまな価値観を許容できるようになり、更に物事を進める上での人との関わり合い方について学び体験することが出来ます。これらを経験させてくれた北青会に感謝です。これからもその北青会がずっと続いていくように、卒業してOBとなっても微力ではありますが陰ながらお手伝いをさせてもらいたいと思います。現役の皆様、これからの北青会を宜しく願います。楽しみながら、頑張れ!!



内平 哲美
(54期)

22歳で入会しあれから18年、多くの先輩後輩に支えられ、ついに卒業することになりました。私にとって北青会はずっと生活の一部で青春そのものでした。思い出しても多すぎて何をここで書くべきか悩むのですが、何よりも言いたいことは、20年間この会に在籍できたことを全ての皆様に感謝したいです。北青会に在籍するということは社業が成り立っているということです。社業あつての社会貢献であり、社業が成り立たなければ在籍することもできません。自分が北青会に在籍できているのは家族・お客さん・友人・北青会の先輩、後輩など多くの方々のお陰であると35歳を過ぎるころに痛感いたしました。

もっと早く気づけば良かったのですが、長年在籍することになったことなので仕方ありません。諸先輩方には感謝の言葉しか見つかりません。先輩たちからは良いこと、悪いことの分別や大人の階段を登る私に様々なことを教えていただきました。18年前の入会時よりきつといろいろな意味で成長できていると思います。後輩たちには感謝をすることを伝えたいです。2代目、3代目や会社に在籍していたり、一人親方であれ、みんな誰かに支えられ北青会の会員として在籍させてもらっています。会暦が長い私ですが、40歳になるまでの時間はあつという間です。幽霊会員も経験している私と言っても説得力に欠けますが、せっかく北青会の会員として在籍できている以上、出来る限り時間を調整し会の活動に係わるべきだと思います。出席するだけでも得るものがあるのが北青会ですし、出席したいと思う環境づくりや関係づくりをこれからも現役の皆さんで協力し、作り上げていっていただきたいと心から思っています。今まで長い間本当にありがとうございました。



岩藤 寛
(54期)

平成24年6月例会で入会させていただき、あつという間に卒業を迎えることとなりました。最後の1年は副会長という立場を経験させていただき、本当に感謝しております。OBの先輩方や後輩の皆さんには物足りない副会長ではあったとおもいますが、ご容赦下さいますようお願いいたします。卒業したことによりスケジュール帳も空欄の日ばかりとなってしまい少し寂しく感じています。

今思いますと、会社に入ってからこんなに情熱的に物事に取り組んだのは初めてのことでした。社員の立場で北青会活動を行っていくことは負担になることも数多くありましたが良い経験となりました。この経験を無駄にせずこれからの人生に活かしてまいりたいと思います。

今年ほどのイベントも天候に悩まされることが多い一年で、雨天により当初の予定通り行かないハプニングが沢山ありましたが、会員の皆様のご協力と臨機応変の対応により何とか54期を終えることが出来ました。本当に有難うございました。



井上 健太郎
(54期)

55周年準備委員長を務めさせて頂きました井上健太郎です。お蔭様で無事卒業を迎えることになりました。

卒業してみると、早いものであつという間の3年間でした。自分の北青会は黒フェスに始まり黒フェスで終わった3年間でした。第1回黒フェスの準備期間中に入会し、右も左もわからない中で全体会議に参加し固まっていたのを昨日の様に思い出します。ただその中で自分が出来る事を見つけ必死に動き、また先輩、後輩と多くの汗を流してイベントを成し遂げた事によって得た達成感は今でも忘れられません。第2回黒フェスでは屋外飲食ブースを任されて、G-1井選手権や一般ブースの運営の中で多くの事を学びました。そして、第3回黒フェスでは力不足ではありましたが会員皆の協力もあり黒フェス実行委員長を務めさせて頂きました。イベント全体の内容の決定から台風による急なイベントの変更、実行委員長として会員皆をまとめる難しさ等、本当に多くの事を経験させてもらい自分自身凄く成長出来た1年間であつたと思います。

全力で突っ走ってあつという間の3年間でしたが、その中でかけがえの無い仲間や友に出会えた事は自分の中で一番の財産になりました。

最後になりましたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。そしてOBになっても宜しくお願ひします。これからの北青会、来期の55周年、楽しみにしてます!!



大平 博隆
(54期)

先日、無事に卒業することができました。

在籍期間は約1年半という短い期間でしたが、内容の濃い時間を過ごさせて頂きました。ここまで来られたのはOBの先輩方、現役会員ならびに同期メンバーに支えられてのことと思います。心より感謝申し上げます。また、大したこと出来ない自分が先輩面をして現役会員に迷惑をかけたことはどうぞお許しください。

在籍中は地域交流委員会として起業祭おどりに尽力しました。しっかりと引継ぎを終えてふと立ち返ってみると、始めは分からないことばかりで不安でしたが自分なりに考え実行しましたので非常に良い経験となりました。勿論、委員会メンバーに恵まれたことが一番の財産だと思います。お酒の席ではいつも弄られ楽しい時間を過ごさせて頂いた良い思い出できました。

今後はOBとして応援していく立場になります。今後とも変わらずお付き合い下さい。来期は55周年記念事業がありますので準備等で忙しくなるとは思いますが益々の盛会を期待しています。

最後になりますが、お世話になりました。OBの先輩方、関係団体の皆様、そして何よりも現役会員の皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

活動内容

- 1月**
- 5日(月) 新日鐵新年賀詞交歓会(大谷体育館)【福島・磯部・堀口】
 - 6日(火) 理事会(事務局)
 - 7日(水) 北九州商工会議所新年賀詞交歓会(リーガロイヤルホテル小倉)【福島・堀口】
 - 7日(水) 幹部会(事務局)
 - 13日(火) 北九州青年会議所新年祝賀会(リーガロイヤルホテル小倉)【上野・福島・磯部・堀口】
 - 14日(水) 新年例会【第639回例会】(八幡ロイヤルホテル)
 - 15日(木) 北九州中経協新年祝賀会(ステーションホテル小倉)【福島・堀口】
 - 19日(月) まつり起業祭八幡実行委員会及び反省会(大谷会館)【上野・福島・堀口・丹生谷】
 - 21日(水) 味取会(凜家)
 - 22日(木) 周年準備委員会
 - 26日(月) 55周年実行委員会
 - 27日(土) ゴルフ会(玄海ゴルフクラブ)
 - 29日(木) 北九州商工会議所女性会新年懇親会(リーガロイヤルホテル小倉)【福島・堀口】

- 2月**
- 3日(火) 副都心黒崎開発推進会議幹事会(八幡西生涯学習センター204会議室)【福島】
 - 3日(火) 理事会(事務局)
 - 4日(水) 合同幹部会会(よし竹)
 - 9日(月) 55周年実行委員会(事務局)
 - 10日(火) 黒崎地区まちづくり推進会議(八幡西生涯学習センター204会議室)【福島】
 - 10日(火) 卒業生記念講演例会【第640回例会】(八幡西生涯学習センター204会議室)
 - 16日(月) 八幡夢みらい協議会 幹事会(福岡ひびき信用金庫)【福島】
 - 16日(月) 55周年全体会議(事務局)
 - 17日(火) 福岡ひびき経営大学(福岡ひびき信用金庫)
 - 20日(木) 味取会(喰らっと)
 - 24日(火) オリエンテーション(凜家)
 - 25日(水) 北九州活性化協議会定時理事会(商工貿易会館6階)【上野・福島】
 - 27日(金) 企業人による小学校応援団 幹事会(商工貿易会館6階)【福島】

- 3月**
- 2日(月) 献血活動(くろさきクローバー)
 - 2日(月) 全国餃子サミット実行委員会(大谷会館)【上野】
 - 3日(火) 副都心黒崎開発推進会議幹事会(八幡西生涯学習センター)【福島】
 - 3日(火) 理事会(事務局)
 - 4日(水) 幹部会(事務局)
 - 5日(木) 新幹部会(事務局)
 - 7日(土) 周望学会・穴生学舎修了式(八幡市民会館)【堀口】
 - 10日(火) ゴルフ会(西日本カントリークラブ)
 - 12日(木) 八幡市民会館リポーン委員会(福岡ひびき信用金庫本店)【上野】
 - 13日(金) 反省会【第641回例会】(千草ホテル)
 - 15日(日) クリーンアップ大作戦(事務局周辺)
 - 18日(月) 55周年全体会議(事務局)
 - 19日(木) 福岡ひびき経営大学運営委員会(福岡ひびき信用金庫)【福島】
 - 20日(金) 八幡夢みらい協議会幹事会・懇親会(高見倶楽部)【福島】
 - 20日(金) 味取会(花鳥風月)

新入会員挨拶



大庭 正寛
(56期)

商店街で「旬鮮ダイニング凜家」という飲食店を運営させて頂いております。今年度は地域交流員会に所属する事になりました。私もこの黒崎で働き始めて12年目となりましたが街の様子も幾分変化がありました。活動内容である防犯パトロールや清掃活動を通じて安心して美しい街づくりと活性化に貢献できればと思います。

はじめまして第56期会員の大庭正寛です。私は黒崎のCAMS通り

また、大きなイベントである「起業祭おどり」の運営の成功をしっかりサポートして感動できるものをつくっていきたくと思います。私にとって北青会の活動も残り二年という短い期間ではありますが福島会長をはじめ、会員皆様と色々な経験を通し親睦を深め成長できればと考えております。また、私達が働き生活するこの北九州という街への感謝の気持ちを忘れずにはこの一年間楽しみながら活動していきたいと思っております。



西村 裕一
(66期)

私は、県内2か所にオフィスをを持つ弁護士法人デイトライト法律事務所の小倉オフィスの所長として弁護士業務を行っております。小倉オフィスは、小倉駅北口(新幹線口)から徒歩1分の場所にあります。使用者(経営者)側の立場で労務問題に注力している事務所です。法律問題でこ

皆様はじめまして。新入会員の西村裕一と申します。現在28歳で66期になります。

明な点がございましたらご相談ください。私が北青会を知ったのは、HPを拝見したのがきっかけです。私は、地元が上津役で、大学進学時に福岡に出るまで上津役で育ちました。HPを見て北青会では黒フェスをはじめ、北九州の活性化や社会貢献のために活動しているのを知り、オプザバーとして、新年例会、2月の例会に参加させていただき、先日正式に入会させていただきました。若輩者ではございますが、今後ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



山本 尚史
(69期)

私の父が株式会社コアソリユーションズを経営しており、ソフトウェア会社の二代目として日々パソコンに向かい精進しているところです。私が歴史ある北青会に入るきっかけとなったのは、他の経営者の考え方を知りたいと思いい、小田泰三会員の誘いでオプザバーとして定例会に参加させて頂いた

はじめて。3月よりに入会させて頂きました。山本尚史と申します。

ことがきっかけで入会させて頂くことになりました。平成生まれの若輩ものであり、足りない部分はまだ多くありますが、自分のスキルを生かしつつ、いろんな行事やイベントで経験を積ませて頂きたいと思っております。また、皆様との親睦を深め次世代の経営者として自分自身が大きく成長するとともに地域社会に貢献できればと思っております。16年間という短い間ではありますが、よろしくお願ひ致します。

編集後記

4月より55期北青会がスタートします。今期のテーマは「熱意」です。事業を通して北青会の「熱意」が伝わるように頑張っていきますので、今年度もよろしくお願ひ致します。また、北青会の活動についてはホームページやFacebookでご覧ください。

55期 広報メディア委員会

入会のご案内



PIONEER SHIP LEADER SHIP

今どきの「リーダー」
求む!!
40歳までの若手経営者
自薦他薦を問いません。